

2007（平成19）年度東海地区協議会  
図書館管理・運営実務責任者会議記録

日 時：2007年12月7日（金） 13：30～19：00

場 所：ホテルルブラ王山

テーマ：大学図書館のビジョンを探る ―大学図書館の役割の変遷と未来―

参加者：26大学40名

1. 講演

演 題：「インターネット世代の学生と大学図書館

―図書館員と図書館組織について―

講 師：国際基督教大学 前図書館長 長野由紀氏

2. 全体会

今回は新しい試みとして研究会、図書館サービス・システム委員会から、今年度の活動を通して挙がってきた図書館運営にかかわる問題を提起した後、講演会講師長野氏を交えて意見交換を行った。

(1) 研究会活動報告（愛知淑徳大学 山田稔氏）

「デジタルリソースの導入と活用」というテーマのもと3回の研究会が開催され、各館共通の問題として、予算確保ならびに導入後の活用が難しいこと、デジタルリソースの選択・評価が確立していないこと等が報告された。

(2) 図書館サービス・システム委員会報告（名古屋女子大学 尾崎友子氏）

書架スペース狭隘化対策、選書方法・蔵書構築、図書館広報活動、Webを活用した図書館サービス、現場の事例から考えるアウトソーシングのあり方、危機管理対策など多岐にわたる課題が報告された。

(3) 質疑応答・情報交換

研究会から報告された「デジタル・リソースの導入と活用」、サービス・システム委員会から報告された「蔵書構築」・「図書館PR」・「Web活用の図書館サービス」・「アウトソーシングのあり方」・「危機管理対策」以上6点をベースラインのテーマとして、長野先生への質問および回答、参加者からの意見交換が活発に行われた。